新居浜市SDGs推進プラットフォーム会員のSDGsに関する取組状況

団体番号 (入会日順)	87	入会日	令和5年09月19日
団体名称	多喜浜小学校		
代表者	校長 加藤 清幸		
業種	教育		
所在地	〒792-0893 愛媛県新居浜市多喜浜五丁目7番34号		
TEL	0897-45-0142		
SDGsについて 現在取り組んでいること	本校は、世界で唯一、塩田施設を有し、「塩の学習館」において、「塩作り体験」を行っている。このような施設や多喜浜塩田の文化遺産を核にして、本校を新居浜市の「ふるさと学習」の拠点と位置付け、学習活動を展開する。活動する中で子どもたちは地域の良さを実感し、その成果を踏まえて地域の未来像を描きながら、地域の文化遺産を未来に伝える意義や方策について学ぶ。そして、学習内容や成果を、ICT器機を活用しながら、積極的に発信することを通して、保護者、地域と連携し、持続可能な社会の担い手を育てる教育を実践する。 全校テーマ「多喜浜塩田を未来に伝えよう」のもと、ふるさと学習を実施することで、児童が地域に愛着を持ち、社会の一員としての役割を自覚できるようにする。 低学年は「学級活動」の時間、中高学年は「総合的な学習の時間」で行う。地域の伝統文化を継承する方を講師に迎え、地域資源の探索や現在、過去、未来の塩業の比較を行う。また、取材や調査等の体験活動を通して、ふるさと多喜浜を見つめ直し、新たな発見ができるようにする。その成果をグループでまとめ、1月の参観日で、保護者や地域の方、関係者を招いて発表会を行う。ホームページなどを利用して積極的に情報発信を行い、他のユネスコスクールとの交流も積極的に行う。 <活動内容> 低学年【地域遺産教育】1年…34時間 2年…35時間 ○ 地域の伝統文化を継承する人々と交流し、地域の文化を知る。(目標4・11・17) 中学年【地域遺産教育】3年…42時間 4年…35時間 ○ 地域の伝統文化を継承する人々と交流し、塩づくりの体験を中心として、塩田について自分で調べるテーマを決めて調べ、その成果を発表する。 (目標4・11・14・15・17) 高学年【地域遺産教育】5年…38時間 6年…58時間 ○ 地域の塩田遺産ガイドを、他校生や見学者に行う。また、多喜浜塩田を未来に伝えていくとともに、地域や社会発展の担い手として、自らの将来について展望を持つことができるようにする。(目標4・11・17)		
目指しているゴール (今後目指したいゴール)	4 AAALIE 11 GARHARA 14 AOBACE 1930	15 Robbes 17 (Rebi-Soft Beautille)	
SDGsについて 今後取り組みたいこと			